





ブレーキメンテナンスツールセット (ドラムブレーキ用)

No.ATBX12A



取扱説明書







安全上のご注意

この使用説明書には以下のマークをつけています。

 拡大損害が予想される事項	 必ず行う
 禁止行為	 分解禁止

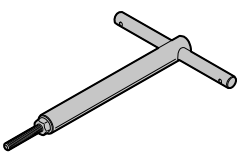
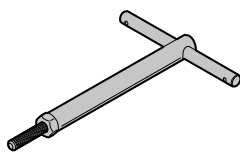
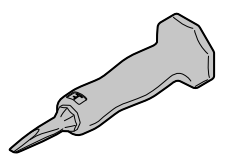
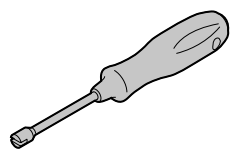
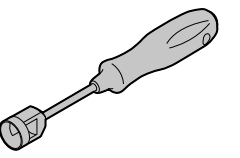
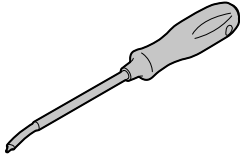
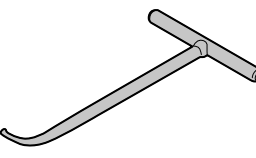
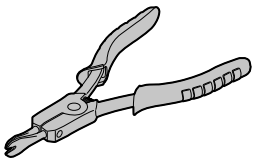
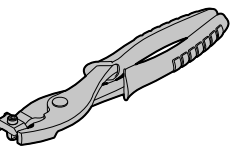
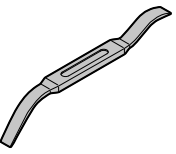
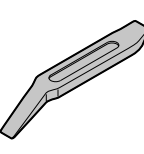
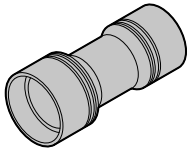
使用前にこの「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しく使用してください。

 警告 死亡や重傷の原因となる。		
絵表示	重要事項	危害・損害
	●各部の分解および組み付けの作業手順、新品部品の取り扱いについては、法令で定められた資格を保有する者が、自動車メーカーからの情報（サービスマニュアルや作業指示書）を十分に理解し作業する。	重症となるケガ、器物破損の原因となる。

 注意 ケガや器物損傷の原因となる。		
絵表示	重要事項	危害・損害
	●本製品は本来の使用目的以外には使用しない。	ケガや器物破損の原因となる。
	●割れ、欠け、摩耗、変形などの異常が見られた場合は使用しない。	ケガや器物破損の原因となる。
	●強い衝撃を与えたり、落下させない。	本体の破損や器物破損の原因となる。
	●分解、改造をしない。	ケガや器物破損の原因となる。
	●本製品に化学薬品、海水、水分等を付着させない。	本体の破損の原因となる。
	●不安定な場所で使用しない。	ケガや器物破損の原因となる。
	●使用時は保護めがね、安全帽、安全靴、作業に適した服装などを着用する。	ケガの原因となる。

入組内容

本セットには以下の工具12点と、収納用の専用トレイが付属しています。

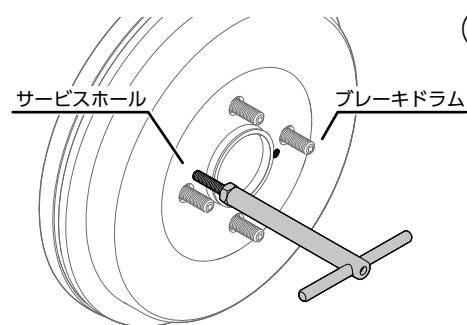
T形ドラムリムーバー (ABX9-06)	T形ドラムリムーバー (ABX9-08)	ロックナットチゼル (AS404)	シューホールドスプリングツール (ABX-33)
			
X1	X1	X1	X1
シューホールドスプリングツール (ABX-34)	テンションスプリングツール (ABX-35)	テンションスプリングツール (AB-7)	パーキングシューレバーツール (ABX-32)
			
X1	X1	X1	X1
Cワッシャツール (ABX-31)	ブレーキシュー調整ツール (ABX301)	ブレーキシュー調整ツール (ABX304)	ハブキャップインサーター (AS331)
			
X1	X1	X1	X1

使用方法

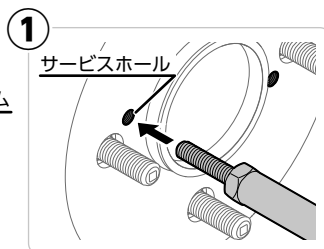
■T形ドラムリムーバー (ABX9-06, 08)

固着したブレーキドラムとハブを分離させる専用工具です。

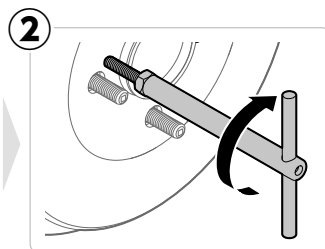
※M8用ABX9-08とM6用ABX9-06の使用方法は共通です。サービスホールのサイズに合わせて使用してください。



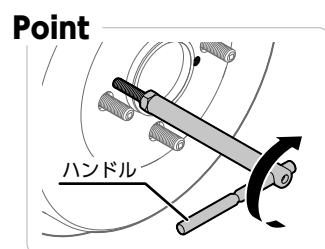
使用状態 (ABX9-08)



ブレーキドラムのサービスホールに本体先端部をねじ込む



締める方向に本体を回転させ、ドラムをハブから押し離す。

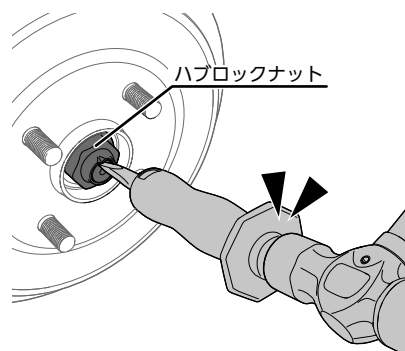


ハンドルをスライドさせることで、楽に作業をすることができます。

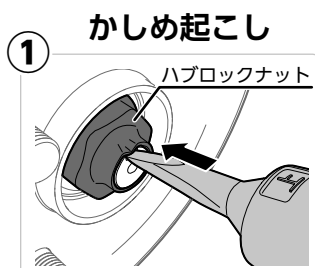
■ロックナットチゼル (AS404)

ハブロックナットのかしめ起こしと、かしめ作業を行う専用工具です。

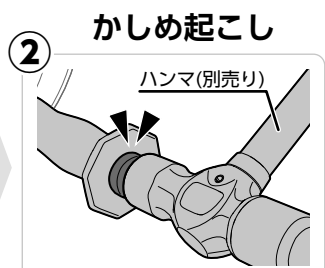
※図のハンマ使用角度は一例です。作業姿勢や車両位置に合わせてハンマの使用角度を変えてください。



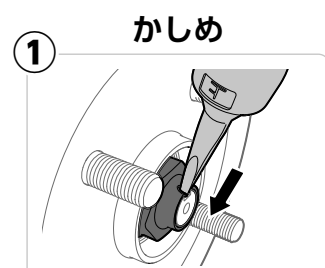
使用状態



本体が上方方向に向いていることを確認し、ロックナットのかしめ部に押しあてる。



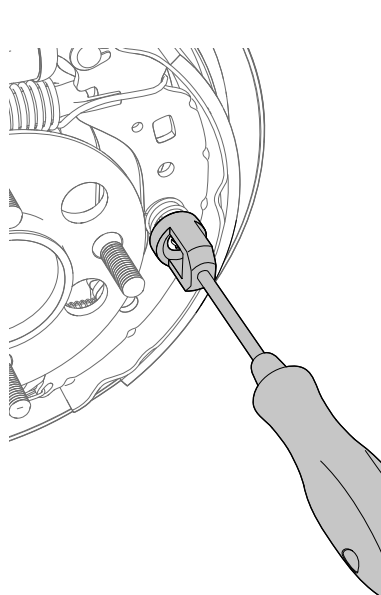
本体をしっかり握り、本体後端部をハンマで叩く。



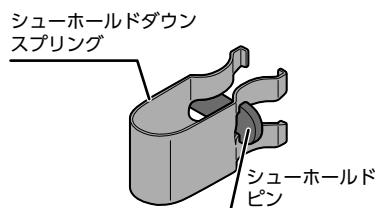
かしまたい位置に本体先端部を合わせ、ハンマで叩く。

■シューホールドスプリングツール (ABX-33, 34)

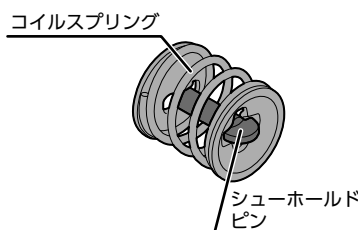
シューホールドスプリングおよび、シューホールドピンを脱着する専用工具です。



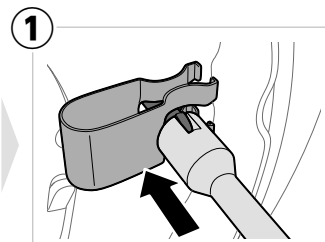
使用状態 (ABX-34)



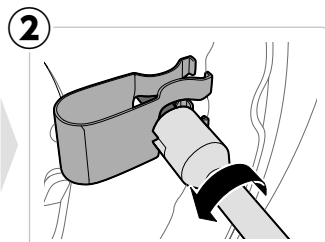
シューホールドダウンスプリング (板ばねで止めるタイプ) ABX-33を使用します



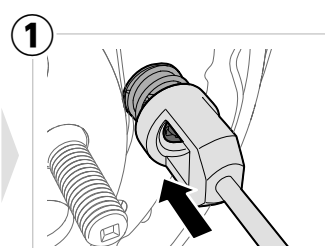
スプリングカップ (コイルスプリングで止めるタイプ) ABX-33または34を使用します。



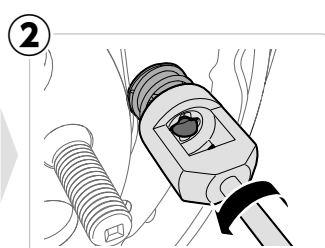
本体をシューホールドピンに押し当てる。



本体を90度回転させ、シューホールドピンを取り外す。



本体をスプリングカップに押し当てる。



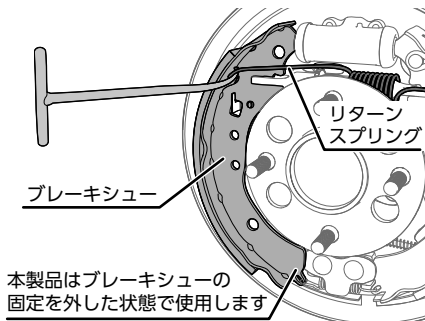
本体を90度回転させ、シューホールドピンを取り外す。

■テンションスプリングツール (ABX-35, AB-7)

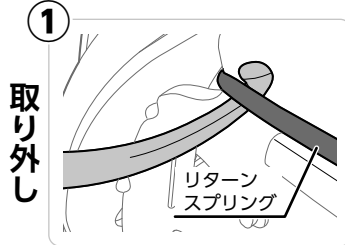
リターンスプリングおよびテンションスプリングを脱着する専用工具です。

※図は作業の一例です。リターンスプリングおよびテンションスプリングの位置や形状によって使い分けてください。

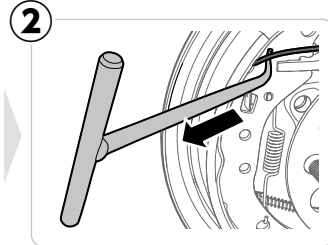
※リターンスプリングおよびテンションスプリングの扱いには強い力が必要な場合があります。十分に注意して安全に使用してください。



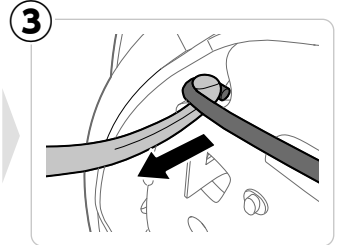
使用状態 (AB-7)



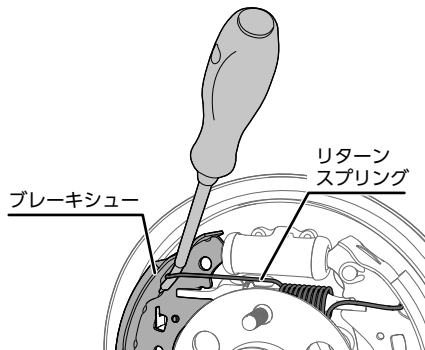
本体をリターンスプリングに引っ掛ける。※先端が確実にスプリングに掛かっていることを確認してください。



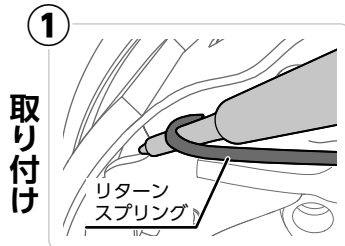
引っ掛けた状態でリターンスプリングを引っ張る。※スプリングの形状に合わせて引っ張る方向を変えてください。



リターンスプリングがブレーキシューから外れます。



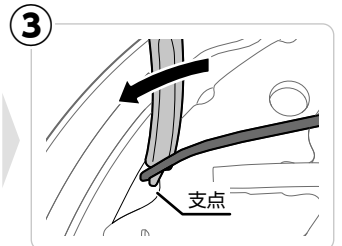
使用状態 (ABX-35)



リターンスプリングを本体先端部に引っ掛ける。



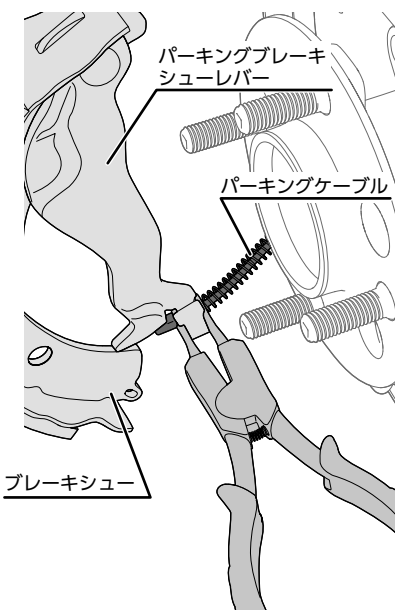
本体先端部をブレーキシューの穴に差し込む



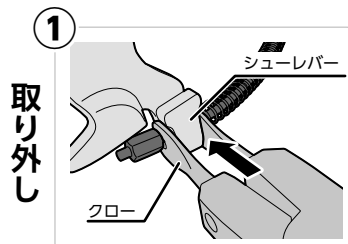
差し込んだ穴を支点として本体を回転させると、スプリングが軸を滑りながら穴に入ります。

■パーキングレバーツール (ABX-32)

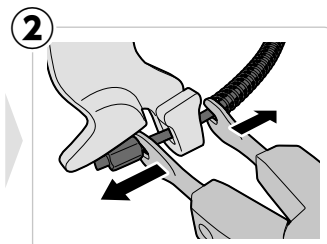
パーキングブレーキケーブルから、パーキングブレーキシュー レバーを脱着する専用工具です。



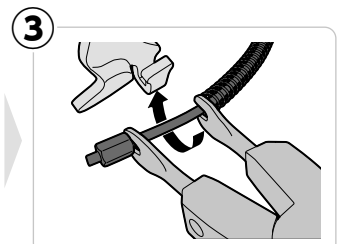
使用状態



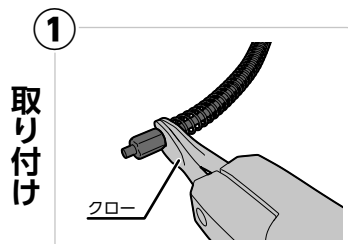
クローを、シューレバーの両端に挿入する。



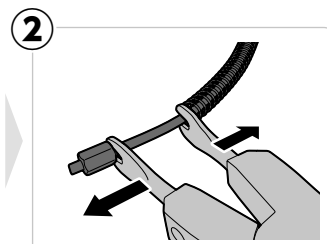
クローを挿入した状態でグリップを握り、スプリングを圧縮する。



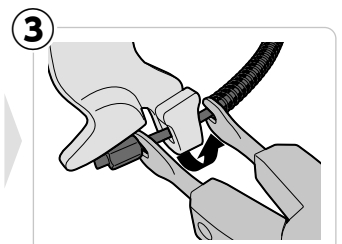
スプリングを圧縮した状態で、シューレバーをブレーキケーブルから外す。



ブレーキケーブルとスプリングの間にクローを挿入する。



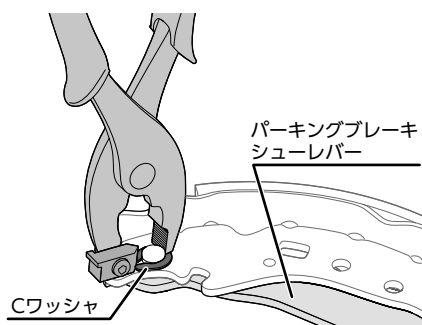
クローを挿入した状態でグリップを握り、スプリングを圧縮する。



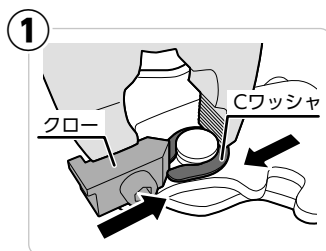
スプリングを圧縮した状態で、シューレバーをブレーキケーブルに取り付ける。

■Cワッシャツール (ABX-31)

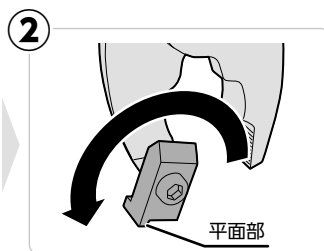
パーキングブレーキシュー レバーを固定しているCワッシャを取り外す専用工具です。



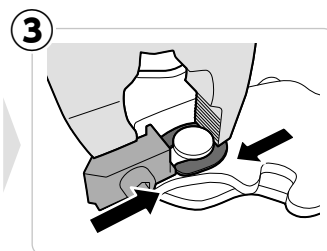
使用状態



① Cワッシャのかしめ部にクローのくさび部を合わせ、本体グリップを握りこみ、Cワッシャを広げる。



② クローを引っ張りながら回転させ、平面部を内側に向ける

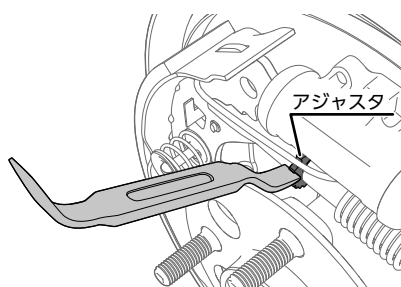


③ 広げたCワッシャの先端部にクロー平面部を合わせ、本体グリップを握り、Cワッシャを押し出す。

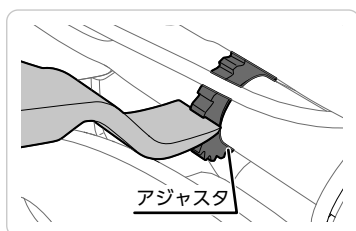
■ブレーキシュー調整ツール (ABX301, 304)

ドラムとライニングのクリアランス調整を調整するアジャスタを回転させる専用工具です。

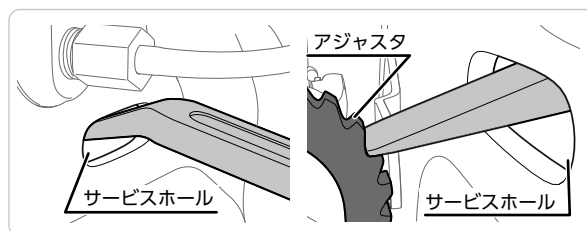
※図は作業の一例です。アジャスタの位置や形状によって使い分けてください。



使用状態(ABX301)



ドラムブレーキ正面からアジャスタにアクセスする場合

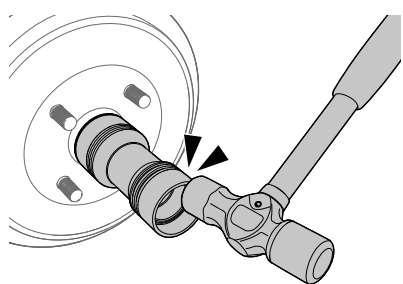


ドラムブレーキ背面のサービスホールからアクセスする場合。

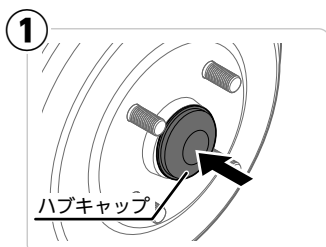
■ハブキャップインサーター (AS331)

アクスルハブや、ブレーキドラムに装着されているハブキャップを圧入する専用工具です。

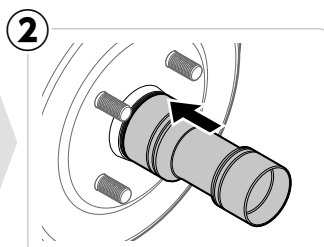
※図のハンマ使用角度は一例です。作業姿勢や車両位置に合わせてハンマの使用角度を変えてください。



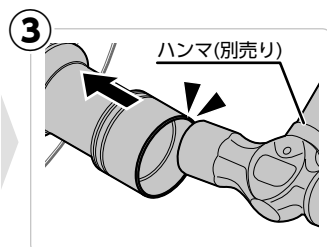
使用状態



① ハブキャップを手で取りつける。
※キャップが多少浮いていても問題ありません。

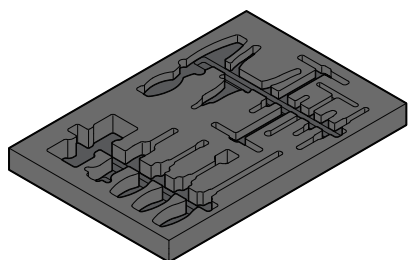


② 本体をハブキャップにしっかりと押し当てる。
※キャップの径に合った面を使用してください。



③ 本体をしっかりと握り、本体端の外周をハンマで均等に叩き、ハブキャップを圧入する。

■専用トレイ



付属の専用トレイには、入組の工具を収納することができます。
また、専用トレイは一部の工具キャビネットの引き出しに収納することができます。

専用トレイ寸法 : W475 x D324 x H40 mm

対応KTCキャビネット : SKR703A, SKR602A, SKR502A, SKR402A

販売者の名称・所在地： **京都機械工具株式会社**
本製品のお問い合わせはお客様窓口までお寄せください。

お客様窓口
☎ (0774)46-4159
FAX (0774)46-4359

E-mail : support@kyototool.co.jp
電話受付時間：9:00～12:00/13:00～17:00
(土・日・祝祭日及び弊社休業日除く)

〒613-0034 京都府久世郡久御山町佐山新開地 128 番地
[製品情報] ktc.jp

※仕様および外観は改良のため予告なく変更することがあります。